

6月号 No385

# ぼらんていあ だより

ボランティア川柳

愛あい  
半世紀今  
助け合い  
畝部東町  
あーちゃん



ぼらんて君



## ホームページ「ぼらんていあ広場」 リニューアルしました！

この度、本会ボランティアセンターのホームページ「とよたぼらんていあ広場」をリニューアルしました。

今後も、ボランティア募集情報やボランティアに関する事業等のお知らせ、ボランティア助成金情報などボランティア活動の応援になるように、またボランティア活動の促進に向けて情報の発信を行っていきます。ぜひ、ご活用ください！

**新URL** <https://vc.toyota-shakyo.jp/>

### 利用方法

トップページから、「ボランティア」・「イベント・募集情報」・「災害情報」・「ボランティア助成金」を選択すると、以下の内容が掲載されています。

#### ●ボランティア

ボランティア登録・ボランティア保険・ボランティア冊子(団体一覧・インフォメーション・収集ボランティア)・ボランティア情報交換会

#### ●イベント・募集情報

とよた市民福祉大学・障がいを理解するための実践教室  
・住民のための地域福祉活動実践セミナー・かいごの教室

#### ●災害情報

災害ボランティア情報・災害ボランティアコーディネーター養成講座

#### ●ボランティア助成金

ボランティア助成金等の各種助成金情報

トップページの「お知らせ」では、新着情報が随時掲載されていきます。そちらも活用してください。

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページに記載)

### ボランティアセンターの情報発信方法

#### ①ぼらんていあだより

…月1回発行の広報誌。イベント募集・ボランティア募集・ボランティアグループ紹介等が掲載。

#### ②Facebook

…SNSでの情報発信。イベント募集・ボランティア募集等をリアルタイムで発信。

#### ③ボラメ

…メールでのボランティア募集情報の発信。

①・③を希望される方は、ぜひお問合せください。





## 豊田市意思疎通支援者養成講座「要約筆記入門講座」参加者募集！

本会ボランティアセンターに登録しており、要約筆記の学習および難聴・中途失聴者への理解啓発を行っているグループ「要約筆記サークル ダンボ」が講師をつとめ、わかりやすく難聴者への接し方や要約筆記の基礎を伝授します。

要約筆記とは、みんなの話や聞こえてくる音などを文字にすることで、聞こえない、聞こえにくい人に伝えるコミュニケーション手段のひとつです。

この機会に要約筆記を学び、日常のコミュニケーションやボランティア活動に活かしてみたいかがありますか。

■と き 令和2年9月10日(木)～11月12日(木) 毎週木曜日(全10回) 午前10時～正午

■ところ 豊田市福祉センター 3階 35会議室(豊田市錦町1-1-1)

※部屋は変更になる場合があります。

■内 容 手書き要約筆記の実技、難聴への理解や支援についての学び 等  
※最終日にはパソコン要約筆記のデモンストレーションを行います。

■対象者 市内在住・在勤・在学の要約筆記に興味がある方

■受講料 500円(教材費)

■定 員 12名

※申込み方法については、広報とよた7月号をご覧ください。

◎問合せ 豊田市身障協会(日・月曜日休み) 電話 (0565)31-2941 FAX (0565)33-0114



## ボランティアセンターへの相談 事例紹介～送迎のボランティア～

今月は、相談者の困りごとと、ボランティアさんの想いがつなげた事例を紹介します。

### 相談内容

市内在住の父子家庭の男性より、「自分の代わりに小学生の娘を学校まで送ってくれる人はいないか。」という相談が入りました。男性の娘さんは普段通学団で登校していますが、新型コロナウイルスの影響で自主登校期間に入ったことで、小学校への送迎が必要になりました。男性は朝早い時間に仕事に出るため、送迎することが難しく、周りに頼れる人もいなかったため困っていました。

### ボランティアセンターの対応

「新型コロナウイルスの影響による学校の休校によって、困っている家庭の支援をしたい」とボランティア活動を希望する方から、以前、問い合わせをいただいていた。その方にお願したところ、快く引き受けていただくことができました。



### その結果・・・

相談者親子とボランティアさんの顔合わせをし、一緒に歩いて小学校まで登校することができました。また、今後送迎が必要になった際にも、できる限りでご協力いただけることになりました。

今回のような子どもの他にも、高齢者や障がいを抱える方からも送迎を希望する相談があります。ご協力いただける方は、本会までご相談ください。また、子どものサポートについては、とよたファミリー・サポート・センターでもご活躍いただけますので、ぜひ一度お問合せください。

※とよたファミリー・サポート・センターの活動は「有償ボランティア」になります。そのため、活動するには、初めに講習会を受けていただく必要があります(講習会は随時開催)。

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページに記載)  
とよたファミリー・サポート・センター TEL(0565)37-7135



## 社協登録ボランティアグループ紹介！

『柵塚西町ささえ愛隊』のメンバー江里口あけみさんにお話を伺いました。

### 活動日、活動場所、活動内容について教えてください。

①地域の活性化②子どもの安全確保③自治区民の健康・体力づくりを、活動の3本の柱として様々な活動をしています。毎週月曜日に、主に高齢者が参加するサロン、毎週水曜日に未就園児の親子を対象にしたサロンを開催しています。長期連休のときには、子どもが来られるように周知しているので、宿題を言いに来る子どももいます。サロンでは、地域講師に依頼し、健康体操等を教えてもらうこともあり、自分たちも楽しみながら企画しています。また、小学生の通学パトロールとして、子どもの登下校に同行したり、毎週水曜日に防犯パトロールをメンバーが交代で行っています。



〔 サロンにて  
子どもと将棋対戦 〕

### 新型コロナウイルス拡大の状況の中での活動を教えてください。

不要不急の外出が自粛され、様々な活動が中止になる中、メンバーから「この状況だからこそ何かできないかな？」という声が聞こえるようになりました。そこで、自治区の中の一人暮らし高齢者の方や、免許を返納して買い物に行くことが困難な方が、マスクを買いに行けないという状況があったため、手作りマスクを配布しようと動き出しました。メンバーで持ち寄った布を各々こつこつと作り、400個のマスクを高齢者や小さな子どものいる世帯、サロン参加者などに、感染予防をしっかりと行い、顔を見て直接配布しました。



〔 こつこつマスク作り 〕

### みなさんの反応はどうでしたか？

すごく喜んでもらえました。時々、自分たちが作ったマスクを着けている人を見かけると、こちらもうれしい気持ちになります。直接配布したことで、「元気で暮らしてる？」と見守りにもなりました。やっている自分たちも、顔を合わせて少し話をすることで元気をもらえ、楽しく活動を続けています。

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページに記載)

## クイズコーナー

**【問題】**

右の図のカタカナを組み合わせることができる2つの野菜はなんでしょう？

マ ッ ク      ハ ナ

                 サ イ コ

☆クイズの正解は「ぼらんていあだよ8月号」にて発表します。

はがきにクイズの答えと必要事項を**全て**ご記入のうえ、ご応募ください。クイズの正解者の中から抽選で3名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

63 〒471-0877 豊田市錦町 1-1-1 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター 6月号「クイズコーナー」係	①クイズの答え ②氏名 ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦「ぼらんていあだより」の入手方法 ⑧「ぼらんていあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など
--	---

7月15日締切(当日消印有効)

### 【4月号の正解】

②郵便局



記号は「封筒」を表しています！

「ぼらんていあだより」は  
ホームページでも閲覧  
することができます！

ご応募ありがとうございました。当選者につきましては、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます

## ボランティア作業のお知らせ

豊田市福祉センター3階交流コーナーでは、様々な催しを行っています。  
どなたでも予約なしで参加できます。お気軽にお越しください！



### ボランティア作業

豊田市福祉センター3階交流コーナーにて行っています！

#### 使用済み切手整理作業

(使用済み切手の周りを切るボランティア作業)

毎月第1木曜日 午前10時～正午

- ★7月2日(木)
- ★8月6日(木)
- ★9月3日(木)



#### ぼらんていあだより発送作業

(たよりを折って封筒に入れるボランティア作業)

毎月中旬～下旬(曜日不定) 午前10時～正午

- ★7月28日(火)
- ★8月27日(木)
- ★9月30日(水)



※新型コロナウイルスの影響で中止になる場合があります。ご了承ください。

## 市内子ども食堂等へ寄付の相談を受け付けています！！

本会では、子どもの健全な育成を目的としている活動を応援しています。

現在、市内には12か所の子ども食堂や3か所の子どもの学習支援の場(市の委託事業以外)、その他にも子どもの居場所等があり、ボランティア活動者が運営しています。※本会ボランティアセンターに登録のある団体数その活動等に対して、以下のような寄付等で支援をしてみませんか？

### 豊田市社会福祉協議会子ども基金

本基金では、寄付金を受け付けています。次のような事業に役立てます。

- ・子ども食堂や学習支援を行っている団体等への助成
- ・子どもの支援に関する活動及び世帯への相談支援
- ・交通遺児への激励金・卒業祝い金の支給
- ・要保護・準要保護児童生徒への図書カードの配布 等



《2019年度子ども食堂の様子》

### 物品の寄付

食材・物品(キッチンペーパー、使い捨てエプロン・手袋等)の寄付の相談を受け付けています。

例えば… 野菜、果物、お米、お菓子、調味料、キッチンペーパー等の消耗品

今までに“玉ねぎ・じゃがいも・りんご・お米・パスタ・お菓子”等の寄付をいただきました！子ども食堂に参加している子どもは「美味しかった」と喜んでいました。活動しているボランティアグループの方々も「活動の励みになる」と大変喜んでいました！ご協力ありがとうございました。

その他、子どもの支援に関する相談がありましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(下記に記載)

### □■ ぼらんていあだよりに関するお問合せ ■□

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(豊田市福祉センター2階)

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1 ※日・月曜日、祝日はお休みです。

電話 (0565)31-1294 FAX (0565)33-2346 メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <https://vc.toyota-shakyo.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/ToyotaShakyoVolunteerCenter>

Facebook QRコード



「ぼらんていあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。